

今後の医療政策における
国立高度専門医療センターの役割等

(イメージ図)

NCの役割と産業界、大学等との医療クラスター形成と地域医療支援(案)

医療クラスター形成

国立高度専門医療センター

- 国の医療政策上で重要な特定の分野についての組織的・継続的研究
- 高度先駆的な医療技術の開発
- 患者治療を通じた医薬品等のTR(トランスレーショナルリサーチ)・治験の展開
- 医療の均てん化
- 指導医等専門家の育成
- 総合的な情報発信機能

人材育成の連携

連携

共同研究・開発
連携大学院

共同研究・開発

- ・特定の疾患の豊富な症例蓄積への魅力
- ・大規模な研究設備、研究費への魅力

- ・臨床現場への魅力
- ・製品アイデア、具体化の場への魅力

関係学会

- 人材開発

大学

- 蓄積された基礎研究
- 社会学、工学、薬学、法学等の総合的研究体制
- 豊富な人材ストック

産業界〔製薬・機器等〕

- 製品ライブラリー、製品化技術
- 欧米との切磋琢磨を経た競争力
- 金融等、幅広いウイングの協力を得た製品化能力

国立病院機構等

- 大規模治験実施への協力
- 患者治療データの蓄積

中核拠点病院方式の導入

- 医療技術の均てん化
- モデル医療・標準的医療の提示
- 地域医療ネットワーク構築・参加
- 遠隔医療を通じた専門診断の支援
- 専門医・指導医の提供

医療の均てん

地域医療〔都道府県、医療界〕との連携を通じた国民医療の進展

医療クラスターの形成(イメージ)

がん等重大な疾病を対象として、医薬品・医療機器産業界、大学等との共同による医療クラスターの形成により、先駆的な技術・モノ・システムの開発・実用化を図る。

国立高度専門医療センター内に臨床研究病床を有する、「医療クラスター拠点」

を設置

- ・ 高度医療の場とシーズを産業界に開放
- ・ 産業界の人材と資金の投入を受け入れ
- ・ 大学(理・工など)や国立病院機構・治験拠点病院との連携

先駆的な技術・モノ・システムの開発

国立高度専門医療センター

医療クラスター拠点(開放型研究拠点)

患者治療を通じた実用化研究(TR)及び治験に適合した医療研究体制の確保

- ・ 臨床研究病床
- ・ 動物実験、分析等施設
- ・ 企業等からの研究員受入れ等

国立病院機構・治験拠点病院

大規模治験の実施

専門家養成の連携

学会

理・工・社会科学等分野との連携

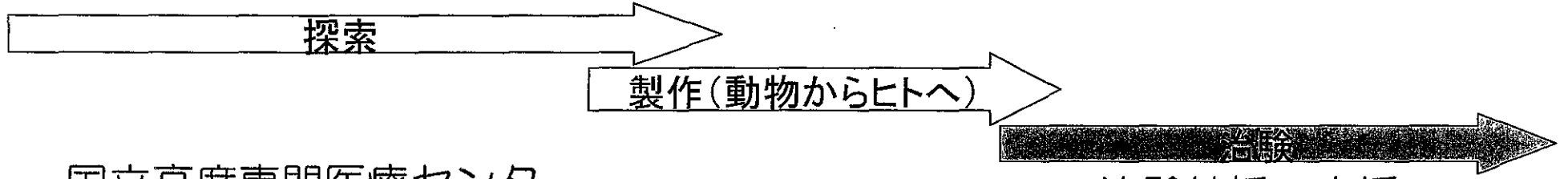
大学等研究機関

人材・資金の投入
製品アイデアの具現化

ベンチャー等産業界
(医療機器・医薬品・バイオ企業等)

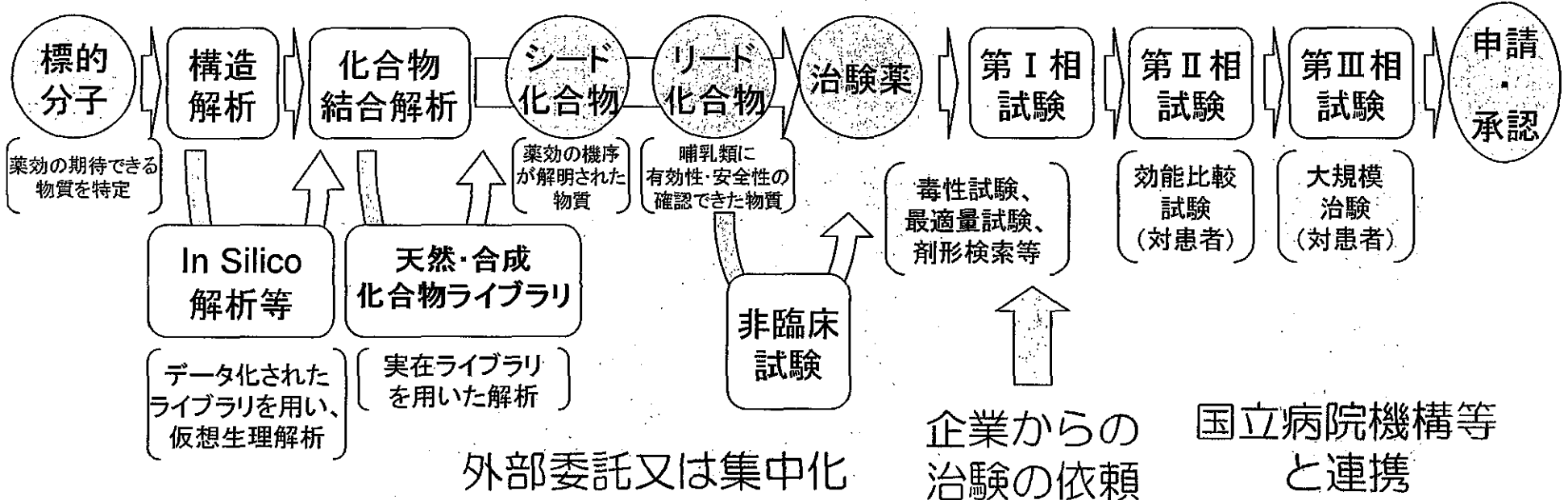
医療クラスター

研究開発のプロセスとNCの役割(医薬品の場合:イメージ)



国立高度専門医療センター
(稀少疾病等)

治験統括・支援
(第IV相試験も含む)

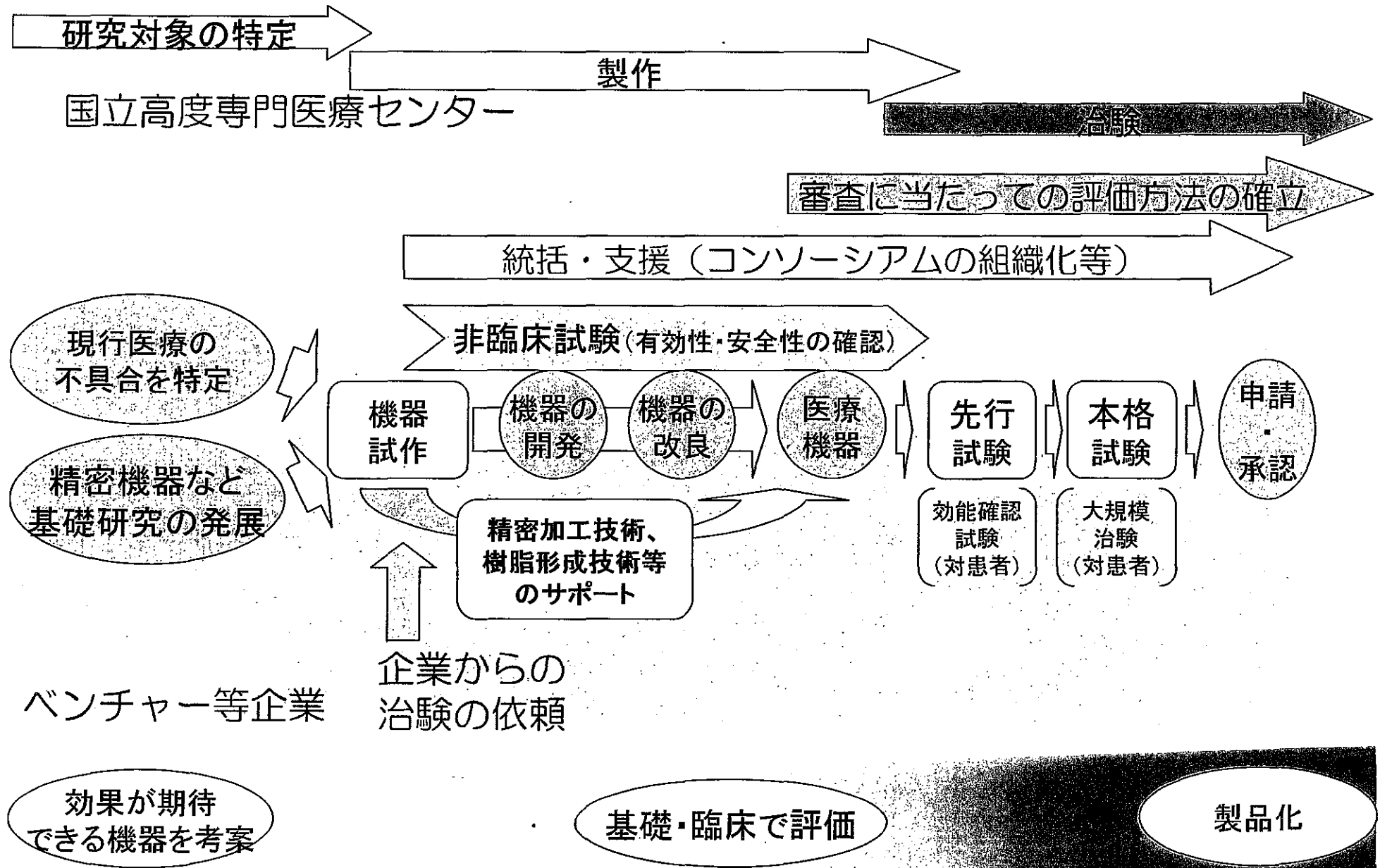


薬効が期待できる物質を発見

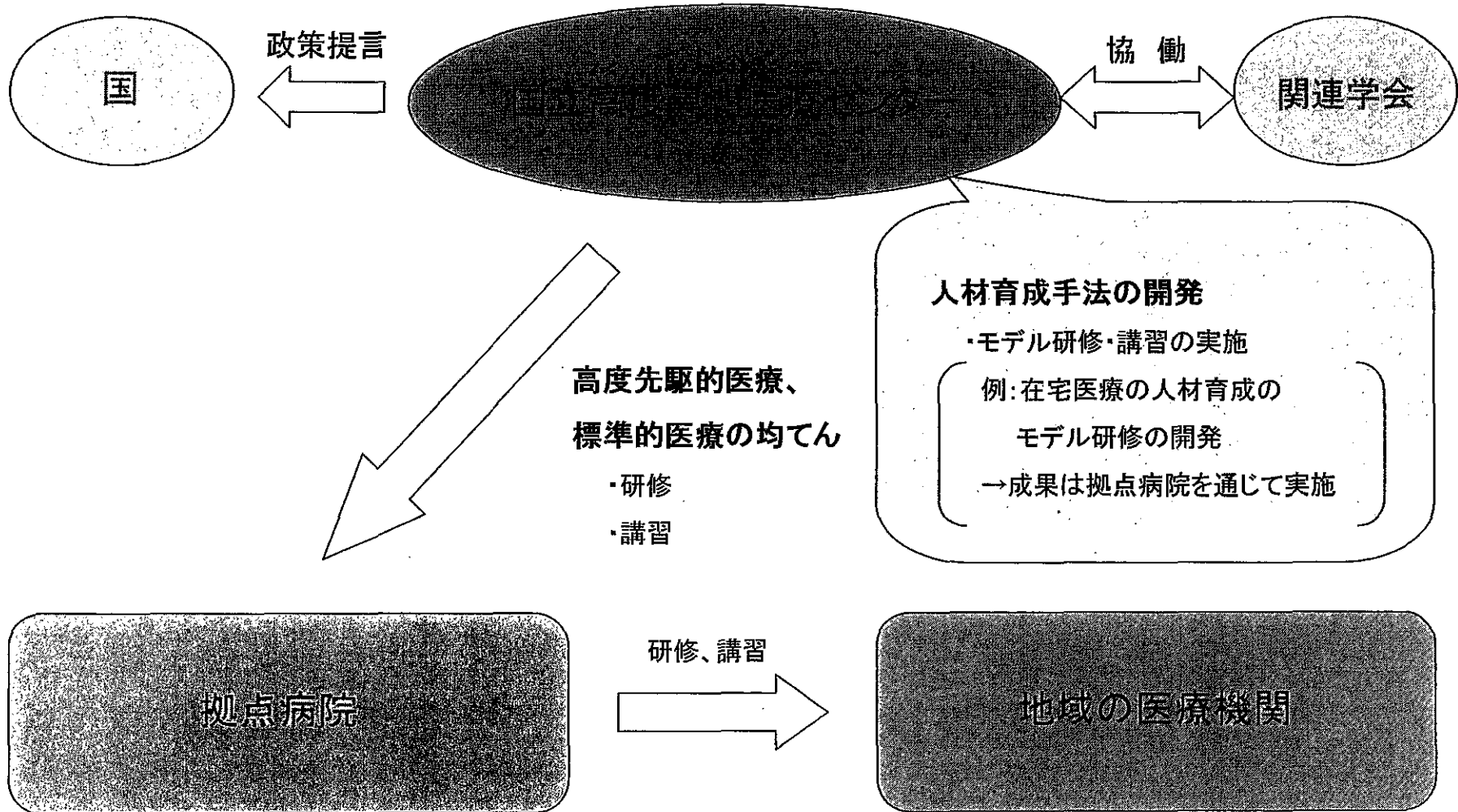
「実験物質」から「薬剤」へ

製品化

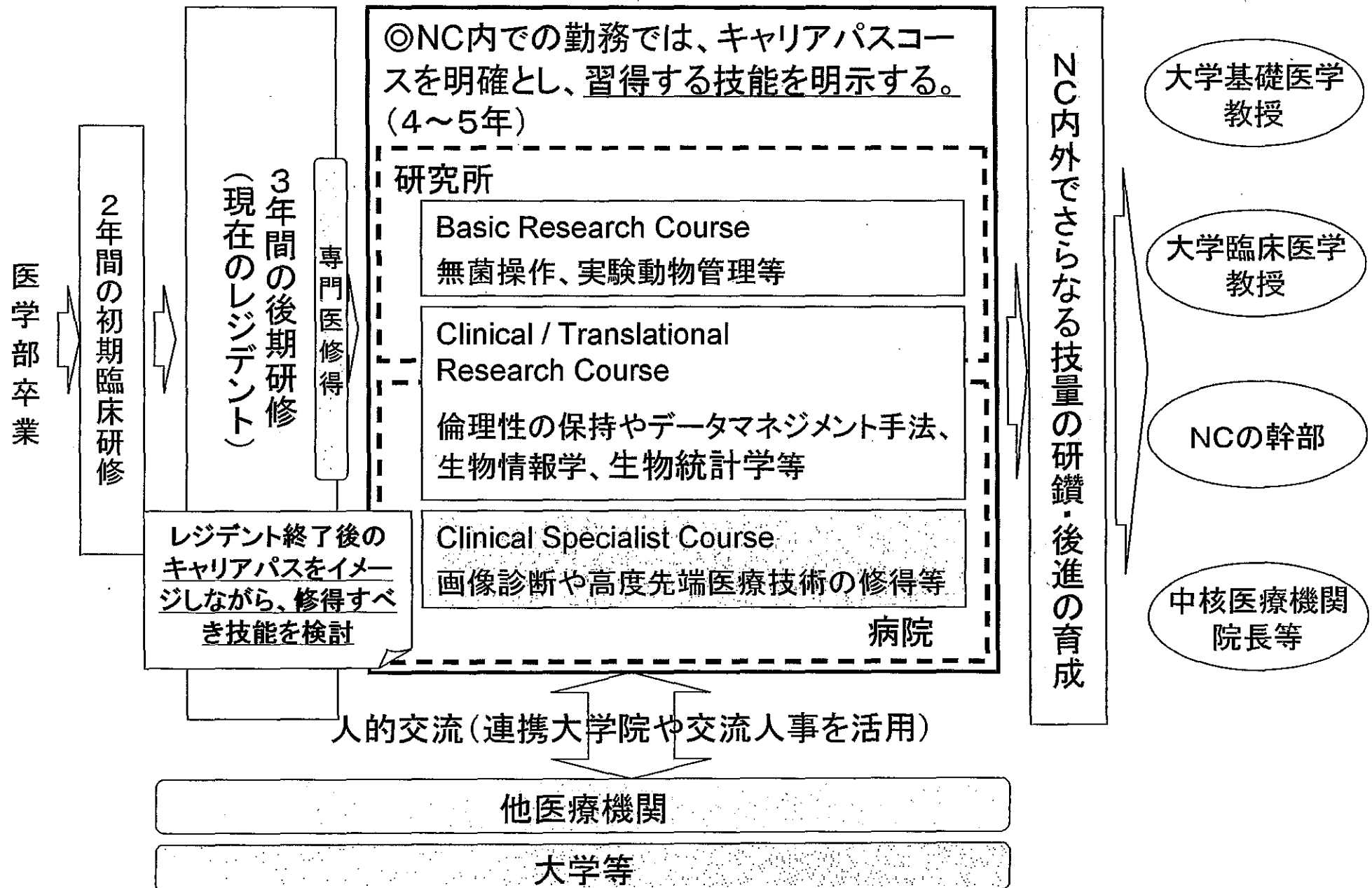
研究開発のプロセス(医療機器の場合:イメージ)



人材育成体制の構築



国立高度専門医療センターにおけるキャリアパス(医師の場合)[イメージ]



政策医療分野別のネットワーク等の整備状況

平成18年度現在

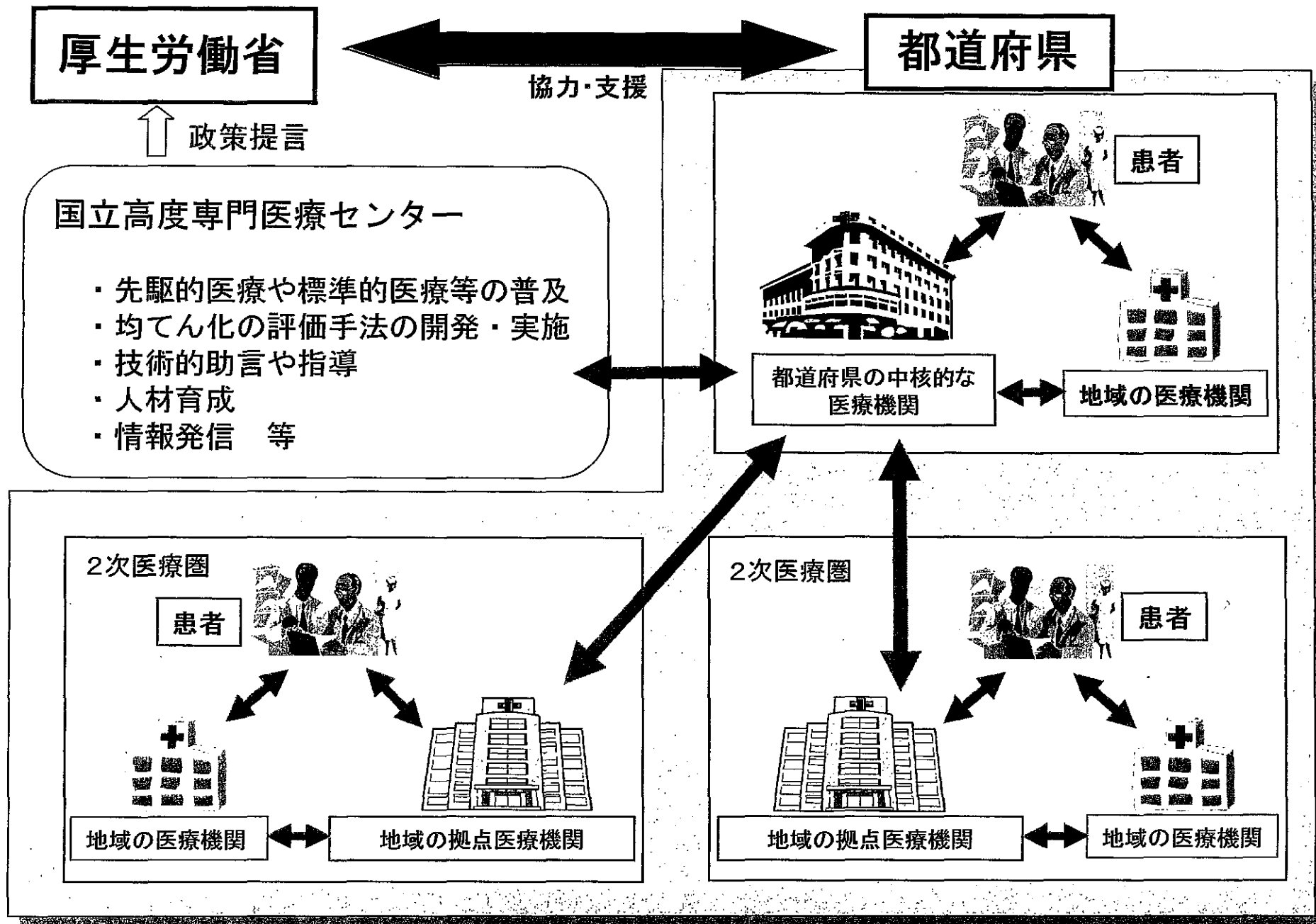
政策医療分野	主たる関係課室	都道府県					情報発信	臨床研究			NCの対応状況 (空欄は今後検討)
		予防	医療		人材育成	相談		研究費	症例登録	多施設共同 臨床研究	
			中核	地域							
がん	がん対策推進室	○	○	○	○	○	○	○	○	がん	
循環器病	生活習慣病対策室 老人保健課	○					○	○		循環器	
神経・筋疾患	疾病対策課							○		精神・神経	
精神疾患	発達障害	△				○		○		精神・神経	
	自殺	○			○	○	○	○			
	精神科救急医療			○		○	○	○			
	上記以外					○	○	○			
重症心身障害	障害保健福祉部企画課							○		精神・神経	
内分泌・ 代謝疾患	糖尿病、高脂血症、 メタボリックシンドローム	○						○	○	国際	
	上記以外										
エイズ	疾病対策課	○	○	○	○	○	○	○		国際	
国際医療協力	国際課							○		国際	
感染症	結核感染症課	○		○	○		○	○		国際	
肝疾患	疾病対策課 結核感染症課	○					○	○		国際	
成育医療(周産期医療)	母子保健課	○	○	○	○	○	○	○		成育	
長寿医療	老人保健課	○						○		長寿	
骨・運動器疾患	疾病対策課 老人保健課	△						○		長寿	
感覚器疾患	障害保健福祉部企画課							○			
腎疾患	疾病対策課 生活習慣病対策室										
免疫異常	疾病対策課							○			
血液・造血器疾患(がん以外)	疾病対策課										
呼吸器 疾患	結核	○		○	○		○	○		国際	
	結核以外										

※ 該当する事項がある場合は○を記入した。

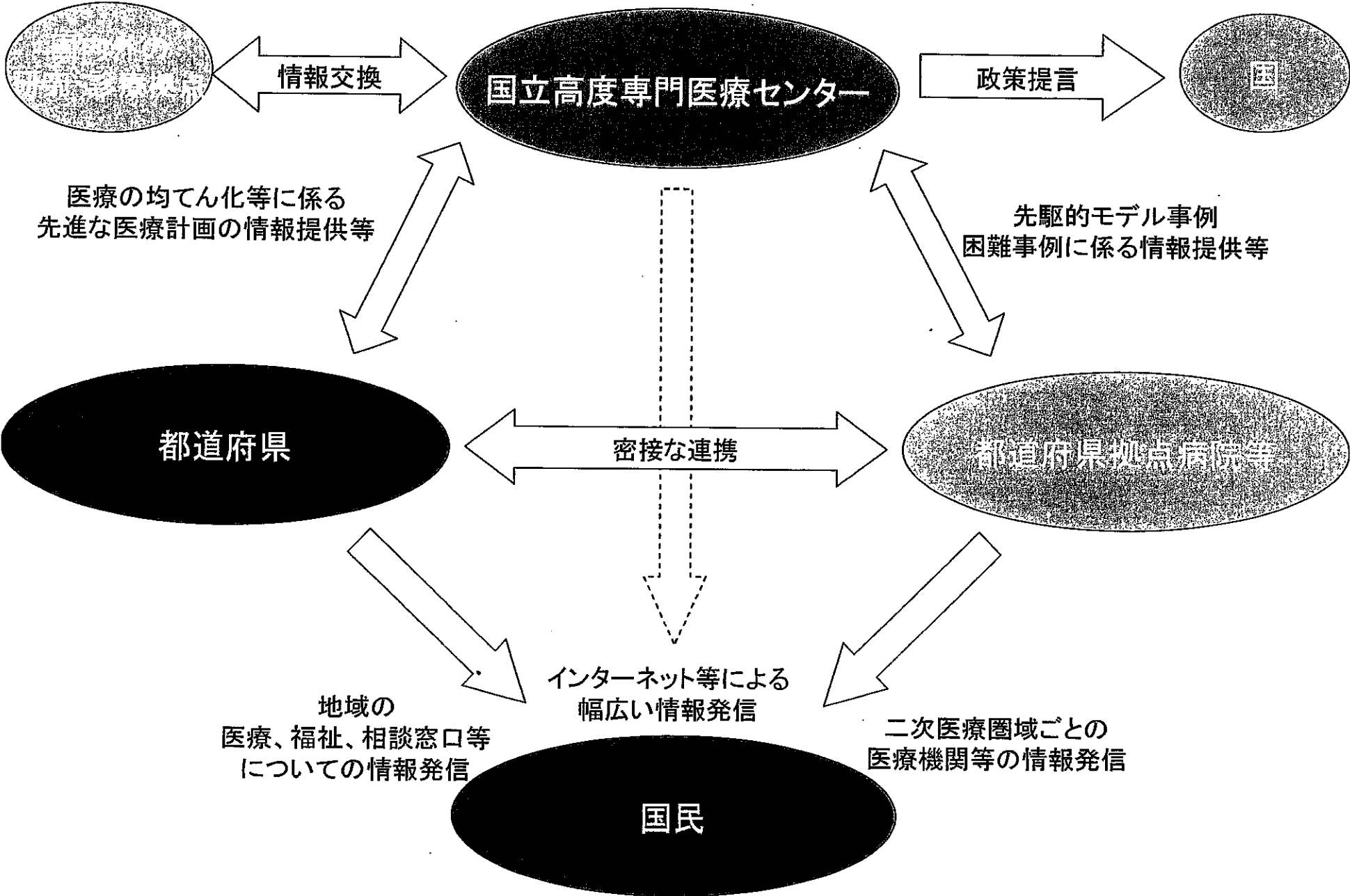
※ 予防、医療、人材育成、相談については都道府県レベル(予防、相談については市町村、保険者が主体のものも含む)での体制。

※ 予防について、一次予防、二次予防が存在する場合は、両方カバーされている分野を○、どちらか一方のみカバーされている分野を△とした。

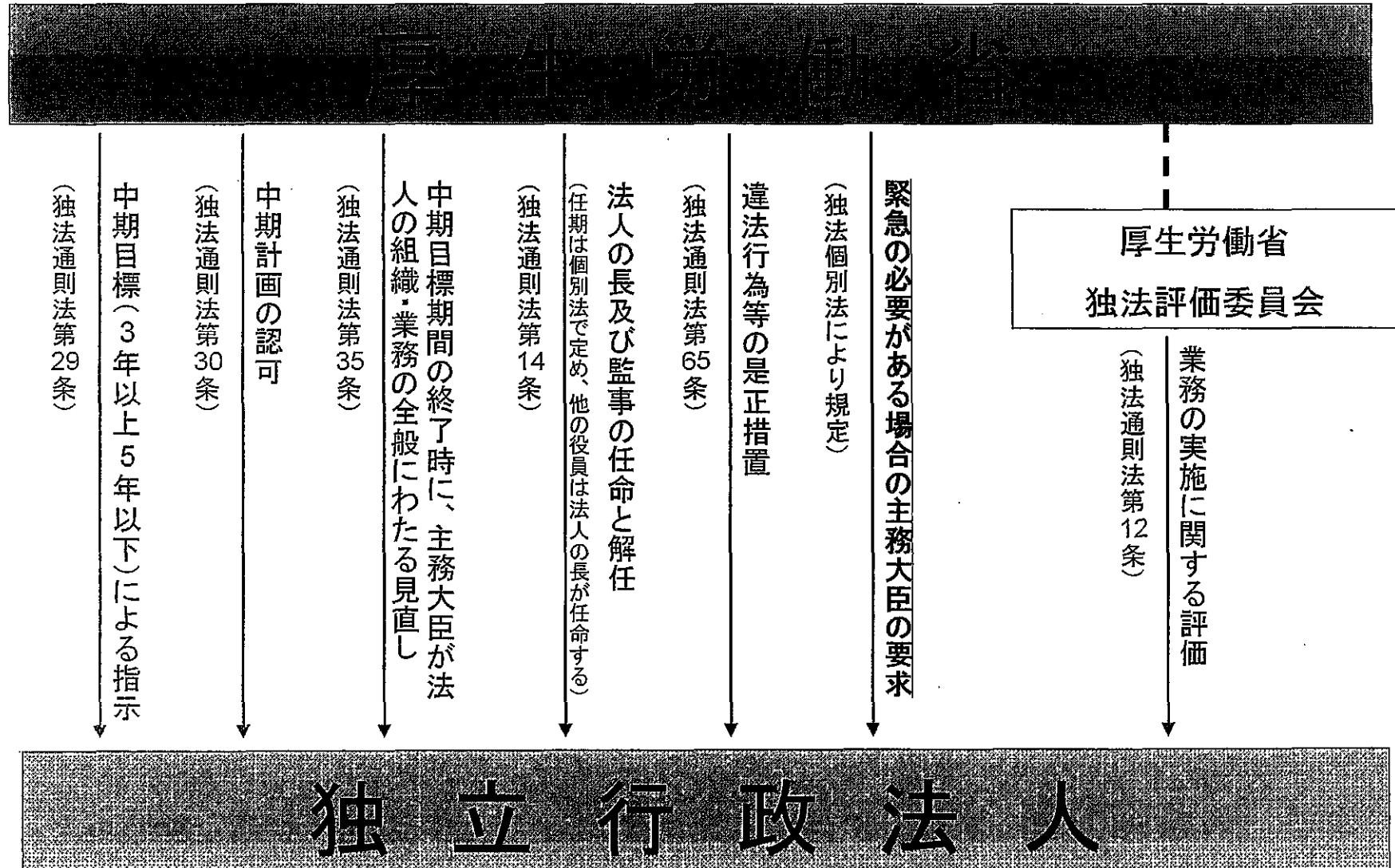
医療の均てん化(イメージ)



情報提供体制の構築(イメージ)



独立行政法人に対する国の関与の在り方



※中期目標の策定及び中期目標期間の終了時の法人の組織・業務の見直しにあたっては独法評価委員会の意見を聴かなければならない。